

施策名：国内誘客の推進と海外誘客（インバウンド）の加速

事業名	担当課・室名	ページ
国内誘客総合対策事業	観光・地域局観光・地域振興課	1 / 1
別府アルゲリッチ音楽祭連携海外誘客推進事業	芸術文化スポーツ局芸術文化振興課	2 / 2
インバウンド推進事業	観光・地域局観光・地域振興課	3 / 3
観光交流拡大推進事業(観光誘客対策DMO育成事業)	観光・地域局観光・地域振興課	4 / 4
おんせん県おおいた県域版DMO推進事業	観光・地域局観光・地域振興課	5 / 5

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成28年度)  
(評価実施年度：平成29年度)

別紙2-4

事業名	国内誘客総合対策事業	事業期間	平成28年度～平成30年度	政策区分	人を呼び込み地域が輝くツーリズムの推進	
				施策区分	国内誘客の推進と海外誘客（インバウンド）の加速	
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課（室）名	観光・地域局観光・地域振興課	評価者	観光・地域振興課長 阿部 万寿夫

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	国内の人口が減少し全国的な誘客競争が激化する中、福岡圏域、関西圏域、首都圏域の三大都市圏において、各圏域における本県の認知度や旅行形態などをふまえて、大分県観光に関するより積極的な情報発信や魅力的な旅行商品造成などの取組強化が求められている。	事業の目的	九州・中国・四国、関西・中部、東日本の各エリアの特性を活かし、民間事業者と「おんせん県おおいた」が連携したプロモーションやキャンペーン、情報発信を展開し、誘客促進を図る。
-------	---	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①各エリア毎の交通手段を活かした戦略的誘客・プロモーション 九州・中国・四国エリアは自家用車やバス、関西・中部エリアはJR、東日本エリアは航空機をそれぞれ活用した旅行商品化を図るため、観光関係者等と連携し、協働で旅行会社等の訪問を実施 委託先：(公社) ツーリズムおおいた (一部委託)	①	79,702	総コスト		135,909	118,309
	②	44,958	事業費		115,909	98,309
	③		(うち一般財源)		105,909	54,887
②情報発信 県外事務所がマスコミ・旅行会社等を集めて情報発信を行うサロンや、県内に旅行会社等を集めて情報発信を行う商談会等の実施	④		人件費		20,000	20,000
	計	124,660	職員数(人)		2.00	2.00

活動指標	指標名(単位)		達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(30年度)	評価割合	指標名(単位)		達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(30年度)	評価割合	評価
	旅行会社・マスコミ訪問件数(回)	目標値				100	100	100	64%	目標値							
実績値					101			実績値									
達成率					101.0%			達成率									
サロン・商談会(回)	目標値				2	3	3	36%	目標値							a	
	実績値				4				実績値								
	達成率				200.0%				達成率								

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)		達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(30年度)	評価	事業の成果	
	国内延べ宿泊者数(人泊) 出典：宿泊旅行統計調査	目標値			6,379,576	6,356,625	6,331,196		a	地震の影響により、宿泊客数の大幅減が懸念されたが、九州ふっこう割の実施や、観光関係者等と連携した旅行会社等の訪問、誘客につながる情報発信を実施したことにより、対前年比91.1%に減少を抑制することができた。
実績値				6,024,530						
達成率				94.4%						

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震により足が遠のいた宿泊客の回帰</li> <li>目標値達成に向けたエリア別情報発信、誘客対策の実施</li> </ul>	今後の方向性	終了 <input checked="" type="radio"/> 継続・見直し <input checked="" type="radio"/> 例外的に継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/>
		今後の事業方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光庁等の公表している観光関連のデータを活用したエリア分析</li> <li>分析結果に基づく情報発信、誘客対策の実施</li> </ul>

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成28年度)

(評価実施年度：平成29年度)

繰越がある場合用

別紙2-4

事業名	別府アルゲリッチ音楽祭連携海外誘客推進事業		事業期間	平成28年度～平成28年度		政策区分	人を呼び込み地域が輝くツーリズムの推進			
				施策区分	国内誘客の推進と海外誘客(インバウンド)の加速					
総合評価	A	終了	事業実施課(室)名	芸術文化スポーツ局芸術文化振興課		評価者	芸術文化スポーツ振興課長 高屋 博			

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	2019年のラグビーワールドカップ大分開催、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、海外、とりわけ来県実績が少ない欧米への誘客対策が急務となっている。	事業の目的	欧米で高い知名度を誇るマルタ・アルゲリッチが大分県民とともに育んできた「別府アルゲリッチ音楽祭」とその舞台である大分県の魅力を発信することで、海外誘客を促進する。
-------	--	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①動画等を活用した欧米向けプロモーション ・欧米でのマルタ・アルゲリッチの知名度を活用した音楽祭と大分県の魅力を紹介する動画作成 ・ビッグデータを活用したSNSによる広告配信 ・海外向けPRパンフレット作成 ・海外雑誌、国際線機内での情報発信	①	49,518	総コスト		54,518	
	②		事業費		49,518	
	③		(うち一般財源)			
	④		(うち繰越額)		49,518	
	計	49,518	人件費		5,000	
			職員数(人)		0.50	

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(28年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
a	広告掲載量(万回)	目標値		3,500		3,500	100%		目標値						
		実績値		3,672		3,672			実績値						
		達成率		104.9%		104.9%			達成率						
		目標値							目標値						
		実績値							実績値						
		達成率							達成率						

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(28年度)	評価	事業の成果
a	動画再生回数(万回)	目標値		100		100	a	公開からわずか4週間で動画再生回数が100万回を超え、欧米に向けて大分県のさまざまな魅力を発信することができた。
		実績値		168		168		
		達成率		168.0%		168.0%		

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題		今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
・具体的な誘客に結びつけるための戦略の策定		今後の事業方針	・海外からの誘客数の増加を図るため、動画発信事業の成果を今後のアルゲリッチ音楽祭に活用			

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成28年度)

(評価実施年度：平成29年度)

別紙2-4

事業名	インバウンド推進事業		事業期間	平成27年度～平成 年度		政策区分	人を呼び込み地域が輝くツーリズムの推進
				施策区分	国内誘客の推進と海外誘客（インバウンド）の加速		
総合評価	<b>A</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課（室）名	観光・地域局観光・地域振興課		評価者	観光・地域振興課長 阿部 万寿夫

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	今後、国内経済の縮小が見込まれる中で、経済成長の著しい東アジアや東南アジアに加え、ラグビーワールドカップ2019を見据えた欧米等を主なターゲットとして、国・地域の特性やニーズに応じた情報発信・セールスを行うとともに、多言語対応など外国人観光客の受入態勢の整備が求められている。	事業の目的	海外に対して観光PR等の誘客施策を行い、本県を訪れる外国人観光客を増加させる。
-------	--	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①情報発信 旅行社・メディア招請、WEB・SNSやイベント等での情報発信	①	48,509	総コスト	71,805	166,354	131,405
②誘客 ラグビーワールドカップ2019等に向けた欧米対策の強化、海外旅行社への売り込み、商談会・旅行博等への参加	②	44,159	事業費	41,805	126,354	101,405
③受入態勢整備 外国人観光客向け通訳サービスの提供、おもてなし研修の実施、多言語対応強化等	③	27,253	(うち一般財源)		76,941	53,456
	④		人件費	30,000	40,000	30,000
	計	119,921	職員数(人)	3.00	4.00	3.00

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
海外メディア取材招請・受入(回)	目標値		22	22	22		40%	おもてなし研修会の開催	目標値		2			23%	a
	実績値		20	11					実績値		7				
	達成率		90.9%	50.0%					達成率		350.0%				
	旅行会社セールス(回)	目標値		6	6	16		37%	目標値						
		実績値		7	16				実績値						
		達成率		116.7%	266.7%				達成率						

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
外国人観光客宿泊数(人泊)	目標値		480,000	560,000	640,000		a	地震の影響により一時、外国人観光客が減少したが、ふっこう割対策や情報発信・誘客対策などを継続して実施することで、対前年比6.9%増を達成することが出来た。
	実績値		773,990	827,010				
	達成率		161.2%	147.7%				

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>欧米等の観光客を呼び込むための大分県の知名度向上</li> <li>韓国に偏っている外国人観光客割合の平準化</li> </ul>	今後の方向性	終了 <input type="radio"/> <b>継続・見直し</b> <input checked="" type="radio"/> 例外的に継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/>
		今後の事業方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>欧米等に対し、露出媒体の拡大、あらゆる機会での情報発信を継続</li> <li>韓国に加え、多様なアジアの国からの誘客を促進</li> <li>おもてなし研修会の開催は平成29年度から地域磨き推進事業に移行</li> </ul>

# 事務事業評価調査

(事業実施年度：平成28年度)

(評価実施年度：平成29年度)

繰越がある場合用

別紙2-4

事業名	観光交流拡大推進事業（観光誘客対策DMO育成事業）		事業期間	平成28年度～平成28年度		政策区分	人を呼び込み地域が輝くツーリズムの推進	
				施策区分	国内誘客の推進と海外誘客（インバウンド）の加速			
総合評価	A	終了	事業実施課（室）名	観光・地域局観光・地域振興課		評価者	観光・地域振興課長 阿部 万寿夫	

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	観光友好交流連携協定を締結した台中市との交流促進を図り、台中空港からのチャーター便運航、早期の定期便開設につなげるため、更なる交流人口の拡大が求められている。	事業の目的	台中市からの国際定期便の就航や観光客の増加に向け、台中市内等において本県の情報発信を充実させることで両県市の交流人口の拡大を図る。
-------	---	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①現地メディア等と連携した情報発信 現地航空会社関係メディアやブローガー招請による情報発信 ②現地航空会社等と連携した情報発信 現地商談会開催による情報発信 ③観光情報の共有、送客の促進（温泉観光交流の推進） 県内TV局情報番組での台湾紹介、現地大規模イベントでの情報発信	①	10,000	総コスト		40,000	
	②	10,000	事業費		30,000	
	③	6,760	(うち一般財源)			
	④		(うち繰越額)		30,000	
	計	26,760	人件費		10,000	
			職員数(人)		1.00	

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(28年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(28年度)	評価割合	評価
招請メディア数(社)	招請メディア数(社)	目標値		2		2	37%	現地イベント出展回数(回)	目標値		3		3	25%	a
		実績値		11		11			実績値		1		1		
		達成率		550.0%		550.0%			達成率		33.3%		33.3%		
	商談会開催回数(回)	目標値		3		3	37%	目標値							
		実績値		3		3		実績値							
		達成率		100.0%		100.0%		達成率							

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(28年度)	評価	事業の成果
台湾からの観光客宿泊数(人泊)	台湾からの観光客宿泊数(人泊)	目標値		84,000		84,000	a	現地でのプロモーションやメディアによる情報発信の結果、台湾からの観光客宿泊者は目標値を上回った。
		実績値		102,420		102,420		
		達成率		121.9%		121.9%		

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
・台湾(台中市)との更なる関係強化	今後の事業方針 ・予算終了のため廃止 ・台湾からの誘客促進はインバウンド推進事業により引き続き実施 ・国際定期便の就航については、引き続き交通政策課の国際チャーター便誘致促進事業により働きかけ				

# 事務事業評価調査

(事業実施年度：平成28年度)

(評価実施年度：平成29年度)

繰越がある場合用

別紙2-4

事業名	おんせん県おおいた県版DMO推進事業		事業期間	平成28年度～平成30年度		政策区分	人を呼び込み地域が輝くツーリズムの推進
				施策区分	国内誘客の推進と海外誘客(インバウンド)の加速		
総合評価	<b>A</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課(室)名	観光・地域局観光・地域振興課		評価者	観光・地域振興課長 阿部 万寿夫

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	人口減少による国内観光需要の長期的低迷の懸念、訪日外国人旅行者数が急速に増加する中で、多様化する旅行ニーズに対応した観光メニューの開発や情報提供が求められている。今後ラグビーワールドカップ2019や2020年東京オリ・パラリンピックなど世界の関心が日本に寄せられる中、ますますの誘客を促進するためには、観光産業における情報発信や受入態勢整備などが課題。	事業の目的	県版DMOとして、(公社)ツーリズムおおいたを充実・強化することにより、誘客のための観光素材磨きや情報発信、受入環境整備など観光誘客推進体制の整備を図る。 ※「DMO」とは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役
-------	--	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①DMO形成に係る検討 専門人材を配置し、組織ビジョンやリサーチ手法等の県版DMOとしての形成に係る検討を実施 県内市町村別に比較できる宿泊旅行実態カルテを作成	①	22,337	総コスト		31,934	65,749
	②	4,597	事業費		26,934	60,749
	③		(うち一般財源)			46,510
②DMO環境調査、啓発 県内DMO候補法人等向けセミナー開催、先進事例調査、旅行商品等販売システム導入検討 第2種旅行業登録を行い、県内を周遊するオプションツアー等の販売を促進	④		(うち繰越額)		26,934	
	計	26,934	人件費		5,000	5,000
			職員数(人)		0.50	0.50

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(30年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(30年度)	評価割合	評価
組織内専門人材の確保 〔プロパー職員+民間派遣職員〕(人)	目標値			3	3	3	83%	目標値						a	
	実績値			3				実績値							
	達成率			100.0%				達成率							
	自主財源等収入(千円)	目標値		21,500	23,000	29,500	17%	目標値							
		実績値		21,371				実績値							
		達成率		99.4%				達成率							

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(30年度)	評価	事業の成果
県内宿泊者数(千人泊)	目標値			6,940	7,000	7,050	a	地震の影響により、大幅減が予想されたが、ツーリズムおおいたが核となり、ふっこう割対策や情報発信・誘客対策などを継続して実施したことにより、目標値比1.3%減に留めることができた。
	実績値			6,852				
	達成率			98.7%				

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> <li>ツーリズムおおいた、地域観光協会や各観光事業者等による効果的効率的な観光施策の推進</li> <li>各種データ等の継続的な収集や分析に基づいた戦略的な観光事業の企画や推進ができる専門人材の配置</li> <li>市町村、地域観光協会、観光関連事業者など多様な関係者が連携のもと効果的なマーケティング・地域マネジメントを可能にする日本版DMOの理念に基づいた組織強化</li> </ul>	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> <li>国内・海外への情報発信・誘客さらには地域の魅力的なコンテンツ開発等にあたっては、蓄積が少なかつたデータの収集・分析による効果的な事業構築。</li> <li>観光客の満足度を向上させるためのサービスを担う域内事業者の育成・支援</li> </ul>		<input checked="" type="radio"/>		